ポインティング デバイスおよびキーボードューザーガイド

© Copyright 2009 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Windows は米国 Microsoft Corporation の米 国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期してよりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版: 2009年6月

製品番号:533486-291

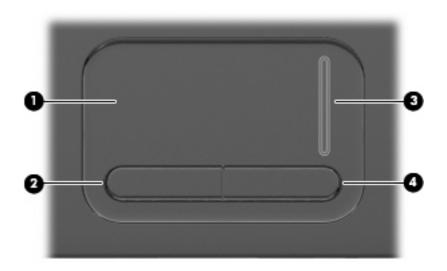
製品についての注意事項

このユーザー ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターで対応していない場合もあります。

目次

1 7	ポインティング デバイスの使用	
	ポインティング デバイス機能のカスタマイズ	1
	タッチパッドの使用	2
	外付けマウスの接続	
2 4	キーボードの使用	
2 7		,
	ホットキーの使用	ت
	システム情報を表示する (fn + esc)	
	[ヘルプとサポート]を表示する(fn + f1)	
	[印刷オプション]ウィンドウを開く(fn + f2)	
	Web ブラウザーを開く(fn + f3)	5
	画面を切り替える(fn + f4)	6
	スリープを開始する(fn + f5)	6
	[QuickLock]を開始する(fn + f6)	6
	画面の輝度を下げる(fn + f7)	
	画面の輝度を上げる(fn + f8)	
	スピーカーの音を消す(ミュート)(fn + f9)	
	スピーカーの音量を下げる(fn + f11)	
	スピーカーの音量を上げる(fn + f12)	
	スピーカーの自重を上げる (III 十 112)	1
3 -	テンキーの使用	
	,	8
	内蔵テンキーの機能の切り替え	
	別売の外付けテンキーの使用	
	かり ひかい フィーの 医布	
4 5	タッチパッドとキーボードの清掃	
索引]	12

1 ポインティング デバイスの使用



名称		説明
(1)	タッチパッド*	ポインターを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブ にしたりします
(2)	左のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(3)	タッチパッドのスクロール ゾーン	画面を上下にスクロールします
(4)	右のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの右のボタンと同様に機能します

^{*}この表では初期設定の状態について説明しています。ポインティングデバイスの設定を表示したり変更したりするには、 [スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[マウス]の順に選択します。

ポインティング デバイス機能のカスタマイズ

[マウスのプロパティ]にアクセスするには、[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサ ウンド]→[マウス]の順に選択します。

ボタンの構成、クリック速度、ポインター オプションのような、ポインティング デバイスの設定を カスタマイズするには、Windows®の[マウスのプロパティ]を使用します。

タッチパッドの使用

タッチパッドのボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。タッチパッドのスクロール ゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、スクロール ゾーンの線上で指を上下にスライドさせます。

② 注記: ポインターの移動にタッチパッドを使用している場合、まずタッチパッドから指を離し、その後でスクロール ゾーンに指を置きます。タッチパッドからスクロール ゾーンへ指を動かすのみでは、スクロール機能はアクティブになりません。

外付けマウスの接続

USB コネクタのどれかを使用して外付け USB マウスをコンピューターに接続できます。無線 Bluetooth マウスは、Bluetooth 対応のコンピューターのみ(一部のモデルのみ)で使用できます。詳しくは、デバイスに付属の説明書を参照してください。

2 キーボードの使用

ホットキーの使用

ホットキーは、fn キー (1) と、esc キー (2) またはファンクション キーのどれか (3) の組み合わせです。

② **注記**: お使いのコンピューターの外観は、図と多少異なる場合があります。また、以下の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なります。



 $f1 \sim f9$ 、f11、および f12 の各キーのアイコンは、ホットキーの機能を表します。ホットキーの機能および操作についてこの章の各項目で説明します。

機能	ホットキー
システム情報を表示する	fn + esc
[ヘルプとサポート]を表示する	fn + f1
[印刷オプション]ウィンドウを開く	fn + f2
Web ブラウザーを開く	fn + f3
画面を切り替える	fn + f4
スリープを開始する	fn + f5
[QuickLock]を開始する	fn + f6
画面の輝度を下げる	fn + f7
画面の輝度を上げる	fn + f8

機能	ホットキー		
スピーカーの音を消す(ミュート)	fn + f9		
スピーカーの音量を下げる	fn + f11		
スピーカーの音量を上げる	fn + f12		

ホットキー コマンドをコンピューターのキーボードで使用するには、以下のどちらかの操作を行います。

- 短く fn キーを押してから、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押します。または
- fn キーを押しながらホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押した後、両方のキーを同時に 離します。

システム情報を表示する(fn + esc)

fn + esc を押すと、システムのハードウェア コンポーネントおよびシステム BIOS のバージョン番号 に関する情報が表示されます。

Windows では、fn + esc を押すと、システム BIOS(基本入出力システム)のバージョンが BIOS の日付として表示されます。一部の機種では、BIOS の日付は 10 進数形式で表示されます。BIOS の日付はシステム ROM のバージョン番号と呼ばれることもあります。

[ヘルプとサポート]を表示する(fn + f1)

[ヘルプとサポート]を表示するには、fn + f1 を押します。

[ヘルプとサポート]では、Windows オペレーティング システムに関する情報以外に、以下の情報とツールも利用できます。

- お使いのコンピューターに関する情報(モデルとシリアル番号、インストールされているソフトウェア、ハードウェア コンポーネント、仕様など)
- コンピューターの使用方法に関する質問への回答
- コンピューターの使用方法および Windows の機能について学ぶことができるチュートリアル
- Windows オペレーティング システム、ドライバー、およびコンピューターに提供されているソフトウェアの更新
- コンピューター機能の確認
- 対話形式による自動的なトラブルの解決方法、修復方法、およびシステムの復元手順
- HP のサポートサイトへのリンク

[印刷オプション]ウィンドウを開く(fn + f2)

アクティブな Windows アプリケーションの[印刷オプション]ウィンドウを開くには、fn + f2 を押します。

Web ブラウザーを開く(fn + f3)

Web ブラウザーを開くには、fn + f3 を押します。

インターネットまたはネットワーク サービスを設定するまで、fn + f3 ホットキーを使用すると Windows のインターネット接続ウィザードが表示されます。

インターネットまたはネットワーク サービスおよび Web ブラウザーのホーム ページを設定した後 で、ホーム ページおよびインターネットにすばやく接続するには fn + f3 を押します。

画面を切り替える(fn + f4)

システムに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えるには、fn + f4 を押します。たとえば、コンピューターにモニターを接続している場合は、fn + f4 を押すと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。

ほとんどの外付けモニターは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピューターからビデオ情報を受け取ります。fn+f4 ホットキーでは、コンピューターからビデオ情報を受信する他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます。

以下のビデオ伝送方式が fn + f4 ホットキーでサポートされます。かっこ内は、各方式を使用するデバイスの例です。

- LCD(コンピューター本体のディスプレイ)
- 外付け VGA (ほとんどの外付けモニター)

スリープを開始する(fn + f5)

△ 注意: 情報の損失を防ぐため、スリープを開始する前に必ずデータを保存してください。

スリープを開始するには、fn + f5 キーを押します。

スリープを開始すると、情報がシステム メモリに保存され、画面表示が消えて節電モードになります。コンピューターがスリープ状態のときは電源ランプが点滅します。

スリープを開始する前に、コンピューターの電源がオンになっている必要があります。

② 注記: コンピューターがスリープ状態のときに完全なローバッテリ状態になった場合、コンピューターはハイバネーションを開始し、メモリに保存された情報がハードドライブに保存されます。完全なローバッテリ状態になった場合、工場出荷時設定ではハイバネーションを開始しますが、この設定は Windows の[コントロールパネル]の[電源オプション]で変更できます。

スリープ状態を終了するには、電源ボタンを短く押します。

fn + f5 ホットキーの機能は変更することができます。たとえば、fn + f5 ホットキーを押すと、スリープではなくハイバネーションを開始するように設定できます。

営 注記: Windows オペレーティング システムのウィンドウでの「スリープ ボタン」に関する記述はすべて、fn + f5 ホットキーに当てはまります。

[QuickLock]を開始する(fn + f6)

[QuickLock]セキュリティ機能を開始するには、fn + f6 を押します。

[QuickLock]はオペレーティング システムの[ログオン]ウィンドウを表示して、情報を保護します。[ログオン]ウィンドウが表示されているときには、Windows のユーザー パスワードまたは Windows の管理者パスワードが入力されるまでコンピューターに接続できません。

| 注記: [QuickLock]を使用する前に、Windows のユーザーパスワード、または Windows の管理者パスワードを設定する必要があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

[QuickLock]を使用するには、fn + f6 を押して[ログオン]ウィンドウを表示し、コンピューターをロックします。次に、画面の説明に沿って Windows のユーザー パスワードまたは Windows の管理者パスワードを入力し、コンピューターにアクセスします。

画面の輝度を下げる(fn + f7)

fn + f7 ホットキーを押すと、画面の輝度を下げることができます。ホットキーを押したままにする と、輝度が少しずつ下がります。

画面の輝度を上げる(fn + f8)

fn + f8 ホットキーを押すと、画面の輝度を上げることができます。ホットキーを押したままにする と、輝度が少しずつ上がります。

スピーカーの音を消す(ミュート)(fn + f9)

fn + f9 を押してスピーカーの音を消します。スピーカーの音量を元に戻すには、もう一度ホットキー を押します。

スピーカーの音量を下げる(fn + f11)

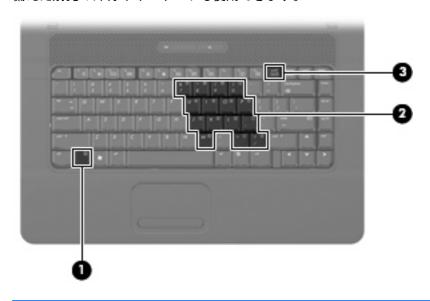
fn + f11 を押してスピーカーの音量を下げます。このホットキーを押し続けると、スピーカーの音量 が一定の割合で徐々に下がります。

スピーカーの音量を上げる(fn + f12)

fn + f12 を押してスピーカーの音量を上げます。このホットキーを押し続けると、スピーカーの音量 が一定の割合で徐々に上がります。

3 テンキーの使用

お使いのコンピューターには、テンキーが内蔵されています。また、別売のテンキーや、テンキーを 備えた別売の外付けキーボードも使用できます。



	名称	説明
(1)	fn +—	ファンクション キーまたは esc キーと組み合わせて押すことに よって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します
(2)	内蔵テンキー	外付けテンキーと同様に使用できます。上の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なりますが、内蔵テンキーの位置は同じです
(3)	num lk +—	内蔵テンキーのナビゲーション機能と数字入力機能が切り替わり ます
		注記: テンキー機能がコンピューターの電源を切ったときに有効だった場合は、次回コンピューターの電源を入れたときにも有効になっています

内蔵テンキーの使用

内蔵テンキーの 15 個のキーは、外付けテンキーと同様に使用できます。内蔵テンキーが有効になっているときは、テンキーを押すと、そのキーの手前側面にあるアイコン(日本語キーボードの場合)で示された機能が実行されます。

内蔵テンキーの有効/無効の切り替え

内蔵テンキーを有効にするには、 $fn + num \mid k + -e$ を押します。 $fn + num \mid k + -e$ もう一度押すと、通常の文字入力機能に戻ります。

② **注記**: 外付けキーボードまたはテンキーがコンピューターまたは別売のドッキング デバイスに接続されている場合、内蔵テンキーは機能しません。

内蔵テンキーの機能の切り替え

fn キーまたは fn + shift キーを使用して、内蔵テンキーの通常の文字入力機能とテンキー機能を一時的に切り替えることができます。

- テンキーが無効になっているときにテンキーの機能をテンキー入力機能に変更するには、fn キーを押したままテンキーを押します。
- テンキーが有効な状態でテンキーの文字入力機能を一時的に使用するには、以下の操作を行います。
 - 小文字を入力するには、fn キーを押したまま文字を入力します。
 - ⋄ 大文字を入力するには、fn + shift キーを押したまま文字を入力します。

別売の外付けテンキーの使用

通常、外付けテンキーのほとんどのキーは、Num Lock がオンのときとオフのときとで機能が異なり ます。(出荷時設定では、Num Lock はオフになっています。) たとえば、以下のようになります。

- Num Lock がオンのときは、数字を入力できます。
- Num Lock がオフのときは、矢印キー、page up キー、page down キーなどのキーと同様に機能 します。

外付けテンキーで Num Lock をオンにすると、コンピューターの Num Lock ランプが点灯します。外 付けテンキーで Num Lock をオフにすると、コンピューターの Num Lock ランプが消灯します。

作業中に外付けテンキーの Num Lock のオンとオフを切り替えるには、以下の操作を行います。

▲ コンピューターではなく、外付けテンキーの num lk キーを押します。

4 タッチパッドとキーボードの清掃

タッチパッドにごみや脂が付着していると、ポインターが画面上で滑らかに動かなくなる場合があります。これを防ぐには、軽く湿らせた布でタッチパッドを定期的に清掃し、コンピューターを使用するときは手をよく洗います。

▲ 警告! 感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくることがあります。

キーが固まらないようにするため、また、キーの下に溜まったごみや糸くず、細かいほこりを取り除くために、キーボードを定期的に清掃します。圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使用してキーの周辺や下に空気を吹き付けると、付着したごみがはがれて取り除きやすくなります。



索引

F	た	ホットキー
fn +-	タッチパッド	QuickLock を開始する 6
位置 8	位置 1	Web ブラウザーを開く 5
	使用 2	[印刷オプション]ウィンドウを開
N	スクロール ゾーン、位置 1	< 4
num lk キー、位置 8	タッチパッド ボタン、位置 1	画面の輝度を上げる 7
Num Lock、外付けテンキー 10		画面の輝度を下げる 7
	て	画面を切り替える 6
Q	ディスプレイ	システム情報を表示する 4
QuickLock	画像、切り替え 6	使用 4
ホットキー 6	画面の輝度のホットキー 7	スピーカーの音量を上げる 7
	テンキー、外付け	スピーカーの音量を下げる 7
W	Num Lock 10	スピーカーの音量を消音す
Web ブラウザー ホットキー 5	使用 10	る 7
	テンキー、内蔵	スリープを開始する 6
U	位置 8	説明 3
[印刷オプション]ウィンドウ ホット	キーの機能の切り替え 9	[ヘルプとサポート]を表示す
+	使用 8	る 4
	有効化と無効化 9	
か		ま
画面、切り替え 6	な	マウス、外付け
画面の輝度のホットキー 7	内蔵テンキー	オプションの設定 1
	位置 8	接続 2
*		
+-	V	
fn 8	ビデオ伝送方式 6	
キーボードのホットキー、位置と名		
称 3	\$	
	ファンクション キー 3	
システム情報ホットキー 4	^	
+	ヘルプとサポート ホットキー 4	
す フカロ リバ こ カッチパッ	_	
スクロール ゾーン、タッチパッ ド 1	ま	
ト I スリープ	ポインティング デバイス	
-	位置 1	
ホットキー 6	カスタマイズ 1	
	ボタン	
	タッチパッド 1	